

越前漆器職人のブータン訪問指導概要

1 技術指導

日 時 平成 29 年 10 月 17 日 10:30～17:00

10 月 18 日 9:00～11:00

場 所 ブータン王国タシヤンツェ伝統技芸院

研修生 地域工芸振興局 職人 9 名

伝統技芸院 漆器コース生徒 8 名、講師 1 名

内 容

- ・本年 7 月のブータン訪問時にリーキ・ドルジ経済大臣から要望を受け、漆器産地タシヤンツェにおいて、現地漆器職人および伝統技芸院生徒に対する技術指導を実施
- ・木地づくりについて、ろくろと木地の接合方法の改善等により、規格通りの木地を製作する技術を指導
- ・木目を活かした拭き漆の手法は技術レベルが高いものの、素手による塗りを行っているため、刷毛を使った拭き漆の手法を指導
- ・研修生等を対象に、越前漆器の歴史や新商品開発の事例等を紹介するセミナーを開催



2 現地調査等

(1) 地域工芸振興局表敬

日 時 平成 29 年 10 月 20 日 16:00～17:00

場 所 ブータン王国経済省地域工芸振興局

表敬先 地域工芸振興局 代表 ラム・ケザン・チョペル氏

内 容

- ・都市部と地方との経済格差の問題に関して、地方の職人の技術レベル向上や新たな土産品等の開発により、所得向上を進めたい意向を聞き取り
- ・福井の支援による漆器技術の向上に対する感謝と技術交流継続への要望が示された。



(2) 漆器に関する現地調査

日 時 平成 29 年 10 月 17 日～18 日

内 容

- ・タシヤンツェ地域工芸振興局において、漆器製造の作業環境および販売実績等を調査
- ・タシヤンツェの漆器工房（自営職人）を訪問調査。受注や原料調達の状況等をヒアリング調査

